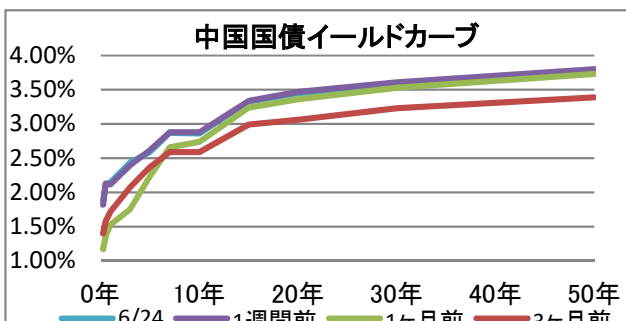
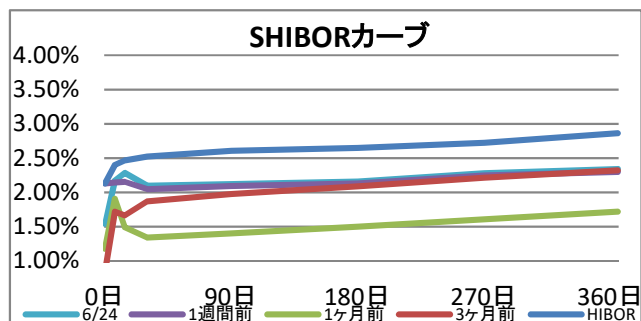


## ①市場概況

基準レート		2020/6/24	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	7.0555	-0.0358
	JPY/CNY	6.6292	0.0005
SHIBOR	3M	2.1210%	+0.0260%
国債利回り	10年	2.86%	-0.02%
上海総合指数		2,979.55	+11.92



### (1) 概況

中国金融市場は連休を控えた3営業日のみながら、世界的な経済活動再開への期待から堅調に始まったものの、ナバロ米大統領補佐官の米中通商協議は終わった旨の発言や新型コロナウイルスの再拡大への懸念に揺さぶられる相場展開となった。株式市場は上値が重く、債券市場では先物を中心に調整の買戻しも見られたが、外為市場ではドル安傾向ながら人民元を積極的に買い進められる状況でもない。

香港国家安全法制定に向けた動きが国際的に批判を集める中、規制緩和や外商投資参入特別管理措置(いわゆるネガティブリスト)の2020年版を含む対外開放に向けた動きも活発化させており、それぞれの今後の動向に注目が集まっている。

### (2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日はなかったものの、新規のリバースオペにより合計5,000億元を供給しており、四半期末となる6月末越えの資金を短期のリバースオペにより供給している。22日に公表されたLPRは市場予想通りの据え置き(1年3.85%、5年超4.65%)。

### (3) 主な経済指標

・工業部門利益(5月)は、前年比+6.0%(4月-4.3%)と、プラスに転じるとともに、2019年3月以来の高い伸びとなった。回復の要因は、コスト上昇圧力の緩和とエネルギー産業での利益率改善によるもの。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.5400%	1.6000%	0.9500%	
1W	2.1730%	2.1730%	2.0500%	2.2500%
2W	2.2840%	2.4000%	2.2700%	2.4500%
1M	2.0980%	1.5500%	2.6300%	2.4000%
3M	2.1210%	4.0000%		2.1700%
6M	2.1600%	3.6000%	2.2000%	2.2700%
9M	2.2800%	2.3800%		2.4500%
12M	2.3440%	3.5440%		2.4500%

週初に公表されたLPRは予想通り据え置きとなり、中国人民銀行による四半期末越えの資金供給も短期のリバースオペによるものとなったことから、金利が急騰する状況にはないものの、積極的な景気刺激策としての金利低下が実現する状況ともなっていない。ターム物は、1ヶ月が2.30%~2.40%で取引されているものの、それ以外の期間の出合いは限定的。

NCDは、四半期末と連休を控えて高止まりの状態が続いている。ターム物も活発な取引が続いているものの、1ヶ月では2.30%、3ヶ月2.15%、6ヶ月2.20%、12ヶ月2.45%がそれぞれ中心に取引されて、連休を迎えている。

### (2) 米ドル資金(本土内)

	BID	OFFER
ON	0.05%	0.06%
1W	0.20%	0.25%
1M	0.30%	0.35%
3M	0.65%	0.70%
6M	0.80%	0.85%
12M	1.00%	1.05%

調達を急ぐ向きは少なく、金利水準も低位で安定している。ターム物は、1ヶ月が0.30%~0.40%、3ヶ月が0.70%前後で取引されている以外の出合いは限定的。

### ③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.88%	2.00%	2.20%	2.43%	2.89%
6M	2.12%	2.18%	2.33%	2.52%	2.99%
1Y	2.15%	2.18%	2.50%	2.72%	3.19%
3Y	2.44%	2.60%	3.01%	3.19%	3.74%
5Y	2.59%	2.83%	3.45%	3.69%	4.38%
10Y	2.86%	3.19%	3.79%	4.03%	4.82%

債券市場では、利回りの上昇が続いていたものの、連休前の24日に新型肺炎感染者拡大による経済回復ペース鈍化への懸念が拡大し、債券先物が買われ、利率債を中心に買戻されて利回りは低下に転じている。国債増発懸念や四半期末要因により利回りが大幅に上昇していたことの調整と思われる。

イールドカーブは短期債利回りの上昇継続によるフラットニングが続く中、利率債では長期債利回りが低下し、信用債では小幅ながら上昇が続いたことから、クレジットスプレッドは再度拡大に転じている。

### ④先物為替市場

	USD / CNY
1W	33.0 / 35.0
1M	120.0 / 125.0
3M	302.0 / 310.0
6M	542.0 / 555.0
9M	780.0 / 805.0
12M	1020.0 / 1040.0

対ドル基準レートは7.0555と前週末比-358pipsのドル安元高、対円基準レートは6.6292と同+5pipsの円高元安とドル安を映じた設定となっている。国内市場では、後に否定された米政府高官の米中通商合意は終わった旨の発言により乱高下したものの、連休と四半期末を控えて7.07台で取引を終えている。

先物は、ドル金利が低水準で安定的に推移し、人民元短期金利が高止まる状況が続いており、スワップ幅は小幅ながら拡大を続けている。

### ⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.13%		1.81%
6M	2.11%	2.14%	1.78%
9M	2.10%	2.27%	1.81%
1Y	2.11%	2.28%	1.83%
3Y	2.24%	2.59%	1.85%
5Y	2.40%	2.83%	
7Y	2.59%	3.06%	
10Y	2.81%	3.30%	

短期の基準金利が上昇し、債券利回りも高止まりが続いていることから、小幅ながら上昇している。債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドは、国債利回りの小幅低下により拡大に転じている。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くことがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。